

## 平成 24 年電波の日・情報通信月間記念式典を挙行 ～情報通信分野で功績のあった1個人7団体を表彰～

信越総合通信局は、信越電波協会と共同で、6月1日(金)、長野市内で「平成24年度電波の日・情報通信月間」記念式典を開催しました。

式典にあたり、佐藤局長から、「ICTでつなぐ 地域の絆 豊かで安心な暮らし」の施策理念のもと、地域が抱える様々な課題解決に向け、情報通信分野から支援し、信越地域の豊かで安心な暮らしの実現に向けて全力で取り組んでいく。」とあいさつしました。

記念式典では、情報通信の発展に貢献された個人及び団体に対し、信越総合通信局長表彰（個人1、団体7）及び感謝状の贈呈（個人2、団体2）を行うとともに、信越電波協会会長表彰（個人1）を行いました。

また、信越電波協会から式典にあわせて、福祉団体へ情報通信機器の贈呈（団体2）を行っています。

### ■信越総合通信局長表彰（敬称略）

#### ○「電波の日」表彰（団体5）

- ・新潟県 総務管理部 管財課 通信管理室（室長 長谷川 善之）
- ・十日町市（市長 関口 芳史）
- ・安曇野市（市長 宮澤 宗弘）
- ・株式会社テレビ新潟放送網（代表取締役社長 前川 磐）
- ・株式会社新潟テレビ21（代表取締役社長 玉 知夫）

#### ○「情報通信月間」表彰（個人1、団体2）

- ・武部 健一（株式会社佐渡テレビジョン 技術部部长）
- ・栄 村（村長 島田 茂樹）
- ・社団法人 日本ケーブルテレビ連盟 信越支部（支部長 丸山 康照）

### ■信越総合通信局長感謝状（個人2、団体2）

- ・小林 道男（前 長野県テレビ受信者支援センター長）
- ・牛腸 吉雄（前 新潟県テレビ受信者支援センター長）
- ・信越放送株式会社（代表取締役社長 小根山 克雄）
- ・長野エフエム放送株式会社（代表取締役社長 石川 佳一）

### ■信越電波協会会長表彰（個人1）

- ・犬塚 守光（前 株式会社新潟放送 取締役技術局長）

### ■情報通信機器の贈呈

- ・社会福祉法人 長野県視覚障害者福祉協会
- ・新潟市視覚障害者福祉協会信



[佐藤局長から表彰状を授与]



[受賞者の皆様：下段の中央が佐藤局長]

## CONTENTS

- 平成24年度電波の日・情報通信月間記念式典等を挙行……………1
- 災害対策用移動電源車を公開……………2
- ブロードバンド利活用セミナーin新潟を開催……………3
- 電波の安全性説明会in諏訪の開催等……………4

# 「防災技術セミナー2012 in 新潟」で 災害対策用移動電源車を公開!



平成24年6月15日(金)、新潟市において、国土交通省北陸地方整備局ほかの主催による「防災技術セミナー2012」が開催されました。

本セミナーは、東日本大震災等の大規模災害をふまえ、大学と行政が連携し、減災に向けた基礎知識の習得と行政の災害支援体制等の周知を図ることにより、北陸防災連絡会のメンバーのほか、防災に携わる行政担当者等のスキルアップと北陸の防災力向上に資することを目的に開催されました。セミナーでは、関係機関の災害時の取り組みや新潟大学及び長岡技術科学大学からの減災に向けての基礎知識などが紹介され、参加された約120名の方は最後まで熱心に聴講され、非常に有意義なセミナーとなりました。

※「北陸防災連絡会」とは、東日本大震災をはじめ、北陸管内においても、長野県北部地震、福島新潟豪雨、福井と新潟での豪雪など災害が発生しました教訓から、防災関係機関の県単位の枠を超えた連携が必要となっていることから、災害対策を効果的に推進できるよう情報の共有と施策の連携を図るために、本年2月に設立されました。※メンバーは、国、県・自治体、企業等の防災関係者

なお、セミナーにあわせて、「災害対策用車両等」の展示も行われ、当局からも「災害対策用移動電源車」や「衛星携帯電話」等の展示を行いました。

この災害対策用移動電源車は、災害の発生により、重要な通信・放送設備の電源供給が途絶し情報通信ネットワークの維持に支障が生じた場合など、総合通信局から地方公共団体または電気通信事業者、放送事業者に対し貸与し、必要な電力供給を行うことによりネットワークを維持し、被災地の住民に対するきめ細かな情報提供等を確保しようとするものです。

詳しくは、信越総合通信局総務課(026-234-9963)へお問い合わせ下さい。

◆貸与については、信越総合通信局の各窓口にて電話等で申し込み願います。

【総合窓口】	総務課	TEL 026-234-9963
【地方公共団体】	陸上課	TEL 026-234-9944
【電気通信事業者】	電気通信事業課	TEL 026-234-9936
【放送事業者】	放送課	TEL 026-234-9938



「防災技術セミナーin 新潟」の様子



災害対策用移動電源車の展示の様子



来場者に説明をする当局職員



災害対策用車両の展示の様子

# ブロードバンド利活用のための クラウド・コンピューティング・セミナーを開催

信越総合通信局は、信越情報通信懇談会と共催で、6月14日（木）、新潟市において「ブロードバンド利活用のための『クラウド・コンピューティング・セミナー』」を開催しました。

※クラウド・コンピューティング」という言葉が聞かれるようになったのは2006年頃ですが、「クラウド」も成長を遂げ、ICT業界では「クラウド」なしで語れないほど普及しつつあります。

このセミナーは、最近本格的に普及が進んできている「クラウド・コンピューティング」について、企業におけるワークスタイルの変革、スマートフォンでのクラウドサービス利用等、信越地域の企業・団体等におけるクラウドサービスの導入と活用に向けての参考としていただくために開催したものです。

セミナーでは、信越情報通信懇談会新世代情報通信網委員会の近藤進委員長（新潟国際情報大学教授）のご挨拶のあと、基調講演として、長岡技術科学大学の山崎克之教授より、「クラウドとは何か、どういうビジネスに使えるか」という内容で、ご講演をいただきました。

その後、信越情報通信懇談会の会員企業3社（KDDI、ドコモ・システムズ、アネックス・インフォメーション）からのご協力をいただき、各社においてクラウドの最前線で業務に携わっておられる方々から、導入事例を含めてのご講演をいただきました。

全体で4時間以上に及ぶセミナーでしたが、参加された約80名の方は最後まで熱心に聴講され、非常に有意義なセミナーとなりました。



挨拶をする信越情報通信懇談会の近藤委員長



基調講演を行う山崎教授



セミナーの様子



(問) 情報通信部 電気通信事業課 026-234-9936



## 「電波の安全性に関する説明会」を開催!

信越総合通信局は、6月12日(火)、(社)電波産業会及び信越情報通信懇談会との共催で、長野県諏訪市において、地域の方々を対象に電波の安全性に関する正しい知識の普及、理解の向上を目的とした「電波の安全性に関する説明会」を開催しました。

最初に、信越総合通信局の神林喜彦無線通信部長より、電波防護指針に基づき行政と業界団体が一体となって電波の安全利用に取り組んでいることなどが説明され、続いて、東京女子医科大学医学部の山口直人主任教授より、医学的な見地から「身の回りの電磁界と健康について」という演題で、各専門分野の研究成果等を写真やデータで示しながら、わかりやすく説明をしていただきました。

諏訪市周辺地域の一般の方のほか長野県内外の無線関係事業者、医療関係者、消防・救急関係者など80名の方が参加され、熱心に聴講されました。

信越総合通信局では、「電波の安全性に関する説明会」を毎年度開催しており、今後も長野県内、新潟県内で開催していくこととしております。

(問)無線通信部監視調査課 026-234-9945



説明会で挨拶する佐藤局長



講師の説明を熱心に聴講する参加者

申し込み  
受付中

## 地域情報化推進セミナーin新潟を開催! ～地域のためのスマートフォン利活用～

急速に普及が進むスマートフォンの最新動向や地域における活用方法について考える機会として、本セミナーを開催いたします。



### 1. 日時・会場

平成24年7月4日(水) 13:00～17:00 (受付開始 12:00)

NICOプラザ会議室(新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル11F)

((財)にいがた産業創造機構) <http://www.nico.or.jp/modules/access/honsyo.html>

聴講無料・定員80名(定員に達した場合、聴講をお断りする場合がございます。)

### 2. お申し込み・お問い合わせ先

総務省信越総合通信局 情報通信振興室

電話 026-234-9933 FAX: 026-234-9999 E-Mail: shinetsu-event@soumu.go.jp

参加申込書に必要事項をご記入いただき、メール又はFAXにてお申し込みください。